

東京都立葛西工業高等学校 令和5年度 機械科 機械実習 年間授業計画

教 科 : 工業科 科 目 : 機械実習 単位数 : 3単位

対象学年組 : 第3学年1組

教科担当者 : (勝野 金森 高野 関根)

使用教科書 : (機械実習1 (実教) 機械実習2 (実教))

使用教材 : (自作プリント)

	指導内容	科目機械実習の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
1 学 期	1) 金属加工 切削理論を学び、旋盤では軸、フライス盤、ボール盤、研削盤ではフレーム、固定、移動あご部を製作し、小型万力の製作組立を行う。 2) CAD CADの基本操作から応用まで学び、最終的にはフランジたわみ継ぎ手を作図する。	※ 各項目共に、①安全への理解、②自分と他者の安全の確保、③基本的な技術を学び・修得をしようとする姿勢や行動が取れる事が必要です。 1) 旋盤 種々の切削加工法を学び、それらの加工の手順の習得をす 2) CAD 手書き製図で学んだ基礎知識を基に、CADの手法を学び、図面を描く手法を学ぶ。	出欠席・学習習慣・実習・実験の成果・提出物等を総合的に判断し評価を行う。	37
2 学 期	3) 材料実験 引っ張り、衝撃、硬さ試験を行い、それぞれのデータを解析する。 4) 自動車 基本的な整備、ガソリンエンジンの性能試験を行い、データを解析する。	3) 材料実験 種々の金属材料の試験方法を学び、種々の金属材料の基本構造と特性を学ぶ。 4) 自動車 運転免許取得者が必要な日常点検や整備の基本知識・整備技術並びに自動車の基本構造を学ぶ。	出欠席・学習習慣・実習・実験の成果・提出物等を総合的に判断し評価を行う。	37
3 学 期	前学期の続き		出欠席・学習習慣・実習・実験の成果・提出物等を総合的に判断し評価を行う。	31